

土佐希望の家 医療福祉センター

●生活介護 (定員20名)

在宅の重症心身障害者の方を対象にデイサービスを行っています。日中活動、食事、入浴、各種行事などのサービス提供を行います。
市町村の福祉担当部署に申請し、受給者証の交付を受けてください。そのうえで、当施設に登録・契約となります。
※南国市と「災害における福祉避難所の設置運営に関する協定」を結んでいます。

お問い合わせは●「土佐希望の家 医療福祉センター(生活介護)」まで
TEL.088-863-2939 FAX.088-863-2986

●児童発達支援 ●放課後等デイサービス ●保育所等訪問支援 (定員5名)

在宅の重症心身障害児の方を対象としたデイサービスです。児童発達支援事業は未就学児童の方を対象としたもので、放課後等デイサービス事業は就学児童を対象に放課後や夏休み等の長期休暇中にデイサービスを提供します。保育所等訪問支援事業は、集団生活になじめるように見及び訪問先施設のスタッフにアドバイスをを行うサービスです。

お問い合わせは●「土佐希望の家 医療福祉センター(児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援)」まで
TEL.088-863-2939 FAX.088-863-2986

●相談支援

在宅重症心身障害児(者)の方を訪問し、福祉サービスや、医療的ケア、日常生活などについて、専門的な立場から相談に応じ、助言等の支援を行い、必要に応じてサービスにつなげていきます。
また相談支援専門員が各種福祉サービスの支給決定に必要な「サービス等利用計画」の作成、およびモニタリングを行います。(入所、在宅共に)

お問い合わせは●「土佐希望の家 医療福祉センター(相談支援)」の相談支援専門員(土佐希望の家 医療福祉センターのコーディネーターが兼務しています。)
TEL.088-863-2131 FAX.088-863-2133



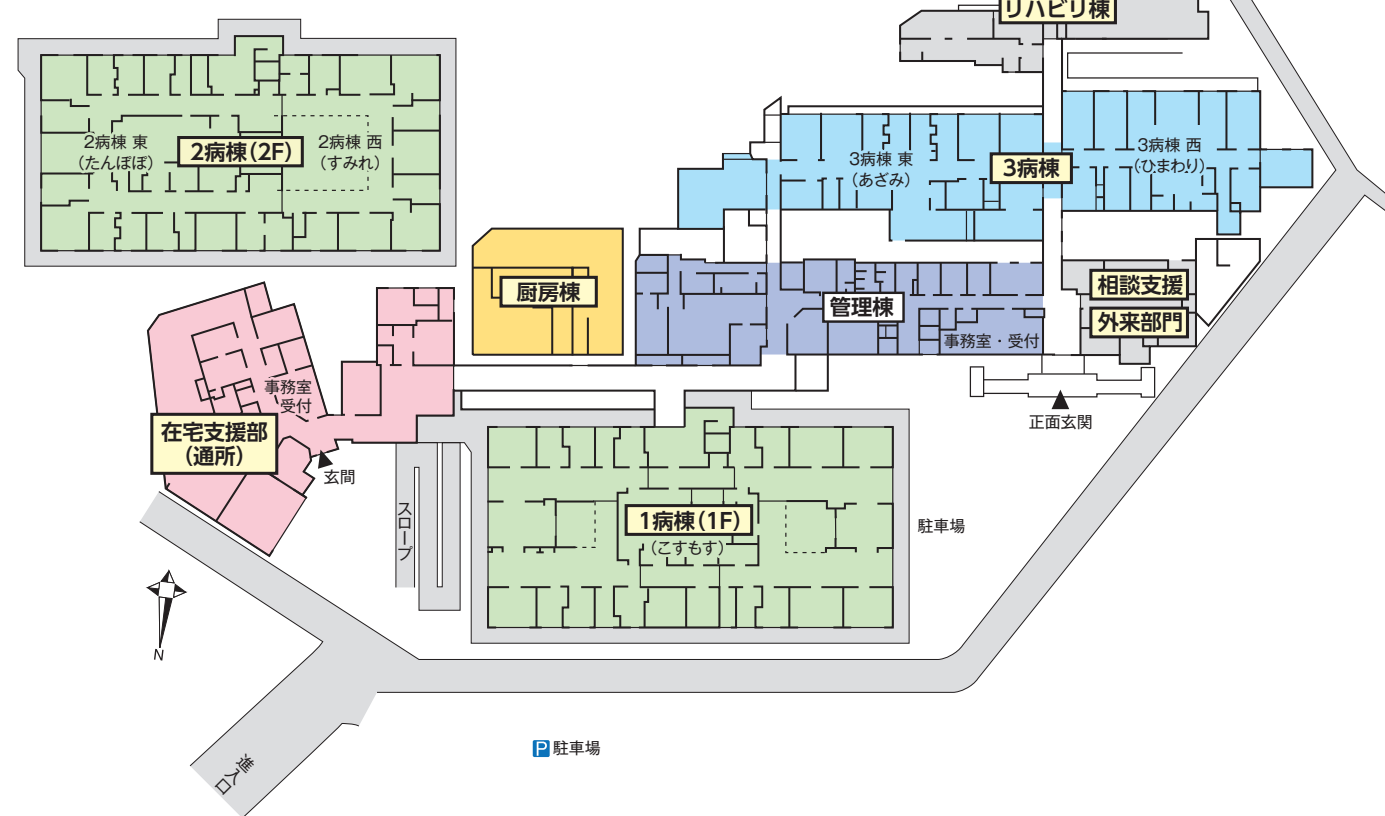
土佐希望の家 新館(山の上は、創立時からの建物)



元高知市長 故坂本 昭書(昭和47年)による記念碑
旧施設(山の上)から移設

記念碑の裏書き
1970年6月1日高知県に在住する重症心身障害児を持つ親たちの願いが
かない広く世界の人々の善意に支えられ
実を結び完成 重症心身障害児民間収容
施設として運営を開始する
その名を土佐希望の家と云う
昭和47年6月
開設2周年を記念して建立

●見取り図



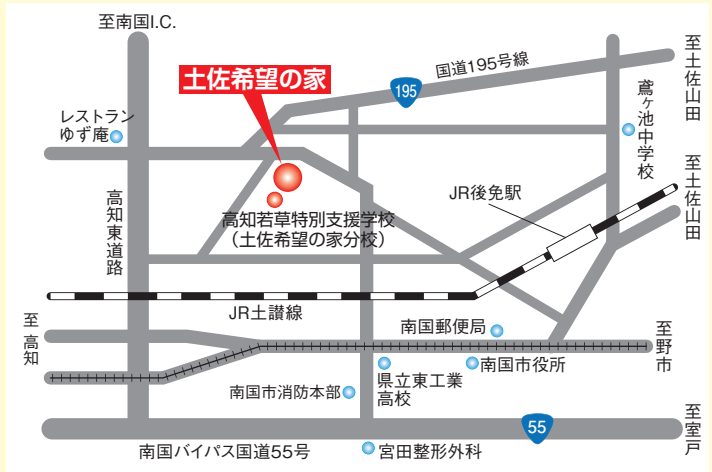
社会福祉法人 土佐希望の家

土佐希望の家 医療福祉センター

〒783-0022 高知県南国市小籠107番地
TEL.088-863-2131 FAX.088-863-2133

求人情報や施設の詳しい概要をご覧いただけます。
<https://tosakibou.jp>
E-mail info@tosakibou.jp

土佐希望の家のシンボル・マークは、生命と生活の意味を持つLIFEのLを組み合わせてデザインしたものです。「生命」と「生活」は医療と福祉の心に通じており、●は愛[LOVE]を大切に育むことを象徴したものです。全体のカラー・イメージはあらゆる生命が共生する自然界の海と大地と太陽で構成され、花を表しています。



交通のご案内
自動車 ●高知自動車道南国インターを降り、国道32号線(高知東道路)を右折(南進)、2.5km 「レストランゆず庵」交差点を左折し、約1km先道路右側。
飛行機 ●高知龍馬空港より国道55号線を西進(高知方面)し、国道32号線(高知東道路・南C)方面に右折し、「レストラン ゆず庵」交差点を右折し、約1km先道路右側。
J R ●JR後免駅より、徒歩20分、タクシーで約4分。
路面電車 ●篠原駅より徒歩10分、住吉通駅より徒歩15分。

社会福祉法人 土佐希望の家

土佐希望の家 医療福祉センター

- 入所支援 (療養介護・障害児入所・短期入所)
- 在宅支援 (生活介護・児童発達支援・放課後等デイサービス)
- 相談支援 (児・者 相談支援)

利用者の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重し
良質な医療と豊かな暮らしを提供します



在宅支援部 受付



土佐希望の家 医療福祉センター
(生活介護)
多目的ホール



土佐希望の家 医療福祉センター
(児童発達支援、放課後等デイサービス、
保育所等訪問支援)

法人の理念

社会福祉法人 土佐希望の家は、利用者の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重し、良質な医療と豊かな暮らしを提供します。

沿革

創設者 山崎 勲氏
 昭和41年 6月12日 養護施設「希望の家」開設
 昭和41年 12月27日 財団法人「高知県重症心身障害児(者)を守る会」認可
 昭和45年 6月 1日 重症心身障害児施設「土佐・希望の家」設置認可(定員50名)
 昭和47年 4月 1日 定員70名許可
 昭和47年 8月25日 財団法人「土佐希望の家」に名称変更
 昭和48年 7月 3日 定員80名許可
 昭和51年 4月 1日 定員100名許可
 昭和59年 7月 7日 定員105名許可
 昭和60年 7月30日 社会福祉法人(法人種別変更)高知心身障害児者福祉協会認可
 昭和62年 4月 1日 地域交流ホーム完成(鉄筋コンクリート2階建)
 昭和62年 4月 1日 心身障害児通園事業・やまびこ教室開設
 昭和62年10月 1日 やまびこ教室(南国市委託事業認可)
 平成 2年 5月 1日 第二土佐希望の家開園、「土佐希望の家」の名称を「第一土佐希望の家」に変更
 平成 2年 5月 1日 第一土佐希望の家の定員を90名に変更
 平成 4年 3月26日 法人名を「社会福祉法人土佐希望の家」に変更
 平成 4年 4月 1日 施設名を「第一希望の家」、「第二希望の家」に変更

平成 7年 1月30日 第二・希望の家地域交流ホーム完成 B型通園モデル事業やまもホーム開設
 平成 9年 1月 1日 A型通園事業やまもホーム開設
 平成18年 3月29日 第一希望の家 廃止(第二希望の家と統合のため)
 平成18年 4月 1日 第二希望の家の施設名を土佐希望の家に変更(定員134名)
 平成22年 4月 1日 土佐希望の家定員140名に変更
 「A型通園事業」を「B型通園事業」に変更するとともに「生活介護事業」(定員20名)を開始
 「相談支援事業」を開始
 平成24年 4月 1日 これまでの重症心身障害児施設土佐希望の家を重症心身障害児者施設土佐希望の家(医療型障害児入所施設・療養介護事業所)に変更
 これまでの「相談支援事業」を「相談支援受託事業」に変更するとともに「特定相談支援事業」と「障害児相談支援事業」を開始
 「B型通園事業所」を「児童発達支援事業」に変更し「放課後等デイサービス事業」を開始
 平成27年 4月 1日 「保育所等訪問支援事業」を開始
 平成29年 4月 1日 「土佐希望の家 医療福祉センター」の施設名を変更
 平成30年11月 1日 事業所名称変更
 令和元年 7月 1日 定員142名に変更

土佐希望の家 医療福祉センター (定員併せて142名)

- 障害児入所 … 医療型障害児入所施設 (児童福祉法)
- 療養介護 … 療養介護事業所 (障害者総合支援法)

施設の概要

土佐希望の家は、福祉施設であると同時に、病院としての機能を持った施設で、心身に重いハンディのある重症心身障害児者のみなさんが、治療・訓練・教育を受けながら生活をしています。

施設の使命は、利用者の生命と人権を守り、かつ豊かな人生を送ることができるように生活の広がりを追求することです。この使命を果たすために、専門の医療スタッフをはじめ様々な職種の方が、協力しあいながら一人ひとりの利用者に対応しています。

施設の利用者が外に出ることも、また施設外の皆様に施設を訪問していただくことも、ともにごく自然な形で行われるように、社会の中に開かれた施設を目指しています。

利用方法

当施設は契約制になっています。住所地の市町村にご相談、申請のうえ、受給者証の交付を受けていただき、入所の手続きになります。

お問い合わせは ● 「土佐希望の家 医療福祉センター」まで
 TEL.088-863-2131 FAX.088-863-2133

施設の構成

- 入所 定員 142名
- 1病棟 (一般病棟 40床)
- 2病棟 (一般病棟 53床)
- 3病棟 (一般病棟 49床)

職員構成

職種	医師	薬剤師	臨床検査技師	レントゲン技師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	看護師	准看護師	看護助手	ソーシャルワーカー	コーディネーター	相談支援専門員	生活支援員	栄養士	調理員(補助員含む)	家政員	運転手	環境整備員	訓練助手	事務職員	宿直員	食事介助員
----	----	-----	--------	---------	-------	-------	-------	-----	------	------	-----------	----------	---------	-------	-----	------------	-----	-----	-------	------	------	-----	-------

医療

健やかで安心できる医療を提供します。

医療スタッフ

- 医師(常勤・非常勤)
- 小児科
- 内科
- 整形外科
- 皮膚科
- リハビリテーション科
- 耳鼻科
- 脳外科

- 看護師
- 作業療法士
- 管理栄養士
- 臨床検査技師
- ソーシャルワーカー
- 理学療法士
- 言語聴覚士
- 薬剤師



言語聴覚療法

※外来・リハビリテーションを行っています。



外来診察室

生活

やさしく、あたたかく、個人の可能性を育みます。

生活支援スタッフ

- 生活支援員 (介護福祉士、保育士等)

毎日の生活

- 外出
- 誕生会
- クッキング
- 絵画
- 陶芸
- 音楽
- 園芸
- 一泊旅行
- ほか



外出



在宅支援

短期入所など、在宅の方へのサービスを行います。

短期入所事業(空床型)

在宅の障害児(者)の方が短期間施設を利用できる制度です。市町村で、短期入所の支援決定を受け、当施設との契約・利用となります。

お問い合わせは 土佐希望の家 医療福祉センター ソーシャルワーカーまで

TEL 088-863-2131
 FAX 088-863-2133

高知若草特別支援学校 土佐希望の家分校

就学対象年齢の児童は、分校へ通学しています。

[小学部、中学部、高等部]



土佐希望の家 分校



入学式



学校活動